

Unsaturated HS/Hep-Disaccharide: Δ DiHS-NS(不飽和ヘパラン/ヘパリン二糖 : Δ DiHS-NS)

製品コード : DDH-NS

製品名 : Unsaturated HS/Hep-Disaccharide: Δ DiHS-NS別名 : 2-deoxy-2-sulfamino-4-O-(4-deoxy- α -L-threo-hex-4-enopyranosyluronic acid)-D-glucose

表示量 : 250 nmol/vial (凍結乾燥品)

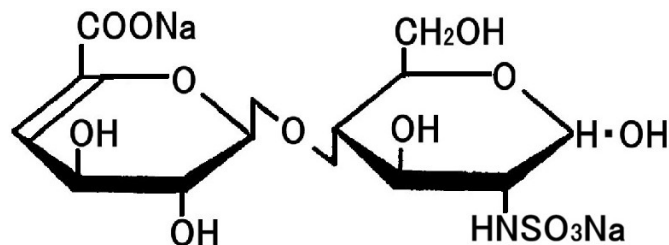
ナトリウム塩の分子式 : $C_{12}H_{17}NNa_2O_{13}S$

ナトリウム塩の式量 : 461.3

製品概要 : Δ DiHS-NS は、ヘパラン硫酸 (HS) ナトリウム又はヘパリン (Hep) ナトリウムをヘパリチナーゼ (EC : 4.2.2.8、CAS : 37290-86-1) 及びヘパリナーゼ (EC : 4.2.2.7、CAS : 9025-39-2) で消化して得られた不飽和二糖の混合物から陰イオン交換カラムクロマトグラフィーにより精製されています。

Δ DiHS-NS は非還元末端のウロン酸の C-4 位と C-5 位の間に二重結合 (不飽和結合) を有しています。 Δ DiHS-NS の Δ (デルタ) は不飽和結合を意味しており、 Δ DiHS-NS は不飽和結合に基づく吸収を 232 nm に示します。 Δ DiHS-NS のナトリウム塩の構造を下図に示します。

Δ DiHS-NS は HS 又は Hep 中の N-スルホ-D-グルコサミンを含む二糖単位から生成します。本品は、HPLC を用いて HS や Hep の構成二糖分析を行う際の標準品として有用です¹⁾。製品規格の実測値は同封の Certificate of Analysis に記載されています。



取扱上の注意 :

- 1) 湿気を避けて、 -20°C 以下で遮光保存して下さい。
- 2) バイアル開封前に、フラッシュ遠心等により凍結乾燥物をバイアルの底に落として下さい。
- 3) 0.5 mL の適切な溶媒を加えて溶解後、適当量を小分けして凍結保存されることをお勧めします。バイアルの容量は 0.5 mL です。
- 4) 溶解後の保存安定性は溶液の pH により変動し、アルカリ側 (pH8 以上) では低下します。製品を溶解するときは、溶媒の pH に留意して下さい。
- 5) 本品は滅菌しておりません。必要に応じて $0.2 \mu\text{m}$ のフィルターを用いてろ過滅菌して下さい。
- 6) 本品は研究用試薬です。診断又は治療を目的として使用することはできません。

文献

- 1) Yoshida K, et al.: Anal Biochem, 177, 327 (1989)